

パースを手書き風に仕上げる方法

仕上げイメージを手書き風タッチに変換してみましょう。

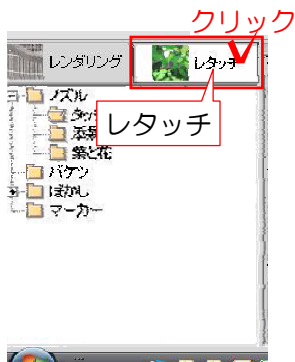


スケッチ画タッチ



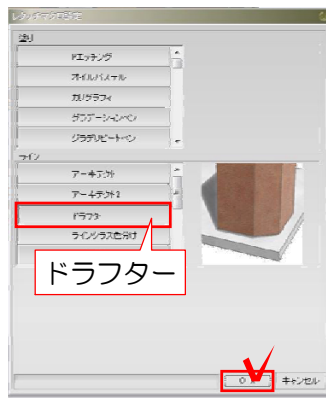
パースを手描き風 に仕上げる方法

レタッチで手描き風タッチに変換する事ができます。



① レタッチに切り替える

好みのパースアングルに設定をしてからレタッチをクリックしてレタリング画面からレタッチに切り替えます。

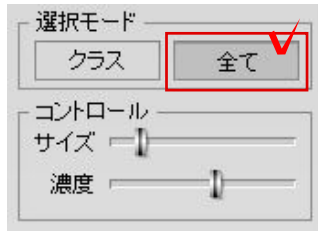


①-1：レタッチマクロ設定でラインの今回はドラフターを選択しOKボタンをクリックします。


※お好みで他のラインを選んで試してみてください。

💡【塗りとラインの違いは？】

塗りは表面の設定になります。
ラインは縁取りのラインの設定になります。



①-2：右上の選択モードを全てに設定します。

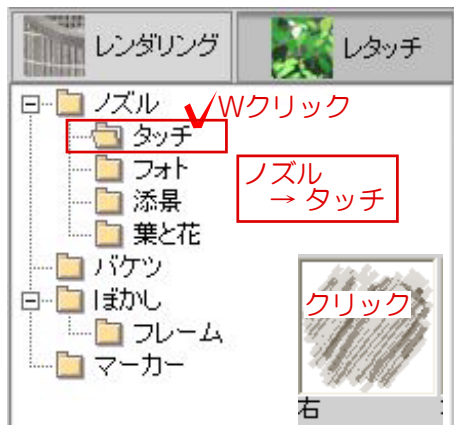
 全てにするとパース全体に対してレタッチをする事ができます。
クラスにするとパースの枠に収まるようにレタッチをする事ができます。



①-3：左下のバケツ→白不透明をクリックし、画面上をクリックします



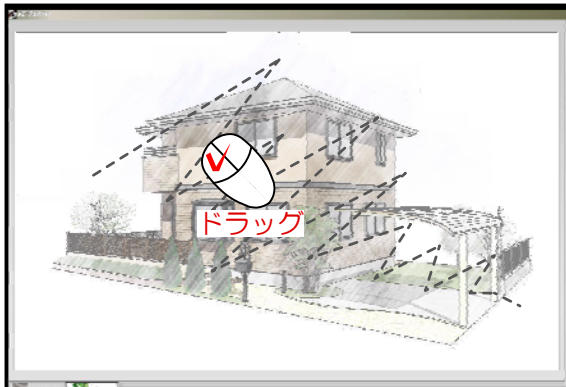
①-4：ノズル→タッチを選択しタッチの中の「右」をクリックで選択します。






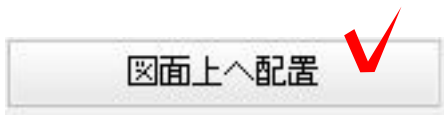
①-5：タッチの中の「右」を選択した後
に右上のコントロールのサイズと濃度を
設定します
サイズ：100%
濃度：10%

①-6：カラーは×マークをドラッグして
白に変更します。



①-7：画面上をドラッグします。
表面処理された画像パースが浮き出てき
ます。

 画面上をドラッグの回数が多いほど
下のパースが表示されます。
お好みでドラッグしましょう。



 **【ポイント】**
おすすめのエッジングです。これら以外も
色々試してみましょう。



右



まるで質感




グラフィッティ

サイズ：100% 濃度：10%
色：白

①-8：図面上へ配置をクリックで選択し
OKで完成です。

※レタッチ保存しますか？と表示されま
すので保存しましょう。

 参考 [レタッチ保存]を検索

